

TOKONAME



**未来にチャレンジ**  
**まちの成長を考える**

tokoname  
city



第2期成長戦略調査特別委員会

# PROLOGUE

令和7年5月臨時会において、常滑市の成長を考えるため、常滑市議会成長戦略調査特別委員会を設置して能動的に一年間取り組んできた。

特別委員会では、常滑市には他の自治体にはない優位性と可能性があることを踏まえ、観光需要の拡大やインバウンドによる消費の上積み、法定外目的税の増加策やふるさと納税による財源の確保、シティプロモーションによるまちの魅力向上や企業立地による賑わい創出を効果的且つ効率的に、まちの成長施策を推進することで安定した自主財源を確保して、それらを成長への投資にあてることが、➡常滑市の目指す成長と位置付け、更なるふるさと納税寄付額増加への努力、空港とともに発展する常滑市、関係人口交流の加速、観光、企業立地の5つのコンセプトをたて、調査研究を重ね、一定の効果を見出し、要望書も提出した。

そうした中、愛知県の大村知事は、2026年2月に、新型コロナで中断していた中部国際空港周辺への統合型リゾート（IR）誘致検討の再開を表明した。この表明はインバウンドの増加と若者の人口流出阻止などを目的とし、2027年の国の追加募集に向け、事業者提案の募集と実現可能性調査としている。

また、中日ドラゴンズファーム拠点の誘致に多くの自治体が表明するなど、常滑市においても条件に最適なりんくう町を有することから、成長戦略の視点から調査研究すべき課題であると認識するとともに、外部的成長要因とは異なった視点から、常滑市として独自の施策による活性化策も引き続き検討しなければならない。

そこで、昨年コンセプトを継承しつつ、新たに発生した成長可能なまちづくりの可能性も含め、第2期成長戦略調査特別委員会を設置して、街の成長を考える一年にしたいと思います。

# 調査項目 常滑市の未来に向けた成長戦略にチャレンジしよう

01

統合型リゾート市のメリットとデメリット調査研究

02

空港条例を通じたまちの活性化策を考える

03

りんくう町企業誘致に未来への希望を

04

成長に資する新たな集客施設の研究

05

市内経済活性化策を検討しよう



**TOKONAME**  
未来へチャレンジ

# EPILOGUE

特別委員会として未来を見据えた希望ある街を創るため、各調査を通して、市にとって成長につながる施策を委員会を通し学び、考え、提言書をまとめることで、令和10年度以降の施策へ反映してもらうことを成果として求めていく。

**TOKONAME**  
未来へチャレンジ





動き出した常滑未来予想図  
さあ!次の未来へ  
TAKE OFF!!